

授業科目 心理学入門

【担当教員名】  遠山 孝司	対象学年	1	対象学科	理学・作業・臨床
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	○

【概要・一般目標：G10】  
 心理学は、人間の心や行動を理解する学問であるが、医療福祉教育の場で、心理学を学習するときには、2つの目的が考えられる。  
 第1は、学生が自己をよく理解するためである。  
 医療福祉教育を受ける学生が医療福祉に関する職業に適応していくためには、まず、自己自身をよく理解しなければならない。  
 第2は、対象者（特に患者など）の心理をよく理解するためである。  
 対象者に接する場合、対象者の行動・知能・性格・情緒などをよく理解しなければならない。  
 さらに、もっと広くその家族や職場の同僚などとの間の人間関係も理解しなければならない。  
 この講義では、保健・医療・福祉を学ぶための基礎となる知識を身につけ、それらの知識を自らの専門分野において活用することを目標とする。

【学習目標・行動目標：SBO】  
 1. 「心理学とは何か」という問いに対して、自分なりの意見を述べるができる。  
 2. 心理学の研究対象・領域の分類・研究方法について説明できる。  
 3. 心理学の各論について、要点を理解し、説明できる。  
 4. 医療福祉に関係した心理学の問題について、説明できる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション・心理学とは	1, 2	講義・小テスト、担当：遠山 孝司
2	友人関係の心理	1, 2, 3, 4	講義・小テスト、担当：遠山 孝司
3	対人認知の心理	1, 2, 3, 4	講義・小テスト、担当：遠山 孝司
4	集団と組織の心理	1, 2, 3, 4	講義・小テスト、担当：遠山 孝司
5	欲求と動機づけ1	1, 2, 3, 4	講義・小テスト、担当：遠山 孝司
6	欲求と動機づけ2	1, 2, 3, 4	講義・小テスト、担当：遠山 孝司
7	ストレスと不安1	1, 2, 3, 4	講義・小テスト、担当：遠山 孝司
8	ストレスと不安2	1, 2, 3, 4	講義・小テスト、担当：遠山 孝司
9	学習の心理1	1, 2, 3, 4	講義・小テスト、担当：遠山 孝司
10	学習の心理2	1, 2, 3, 4	講義・小テスト、担当：遠山 孝司
11	記憶の心理1	1, 2, 3, 4	講義・小テスト、担当：遠山 孝司
12	記憶の心理2	1, 2, 3, 4	講義・小テスト、担当：遠山 孝司
13	感覚と知覚1	1, 2, 3, 4	講義・小テスト、担当：遠山 孝司
14	感覚と知覚2	1, 2, 3, 4	講義・小テスト、担当：遠山 孝司
15	心理学を活かす	1, 4	講義・小テスト、担当：遠山 孝司

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席状況、小レポート、試験（またはレポート）により総合的に評価する。	【履修上の留意点】 留意点は初回授業時に周知するので必ず参加すること。 資料は適宜配布、紹介する。 授業に積極的に参加することを求める。 講義内容を覚えることではなく、講義内容を基に自分自身や自分の身の回りの人間、自分の過去や将来像、人間観などに当てはめて深く考えること、自分が考えた内容を表現できるようになることを求める。
--	--